



# WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之  
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111  
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644  
 HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

**◎本日の例会 1174回 2010年12月1日**

**卓話 食品衛生の変遷**

---昔の考え、今の考え---  
**株式会社フードサイエンス**  
 所長 椎名 治氏  
 紹介者 島田謙司会員

**◎前回の例会 1173回 2010年11月24日**

**会長報告**

- ① 新倉会員に一般財団法人比国育英会バギオ基金から、寄付に対する御礼状および領収書が来ていますので、お渡しします。
- ② 12月5日(日)に行われる、東京小石川RC創立40周年記念コンサート、記念パーティーに、前川PG、久保(会長)、渡辺(幹事)が出席します。
- ③ 12月10日(金)に行われる(在京)『地区ロータリー財団セミナー(補助金管理セミナー)』に、財団委員会斉藤委員長、久保(会長)、渡辺(幹事)が出席します。

**幹事報告**

- ① 国際ロータリー第2580地区2010-2011年度地区大会を2月23日・24日の2日間ホテルニューオータニに於いて開催されます。保谷ホストロータリークラブの実行委員長上原晃様、幹事小林猛様よりご案内がまいっております。
- ② ロータリーインターンシップのお願いについて平成23年4月に「都立王子工業高等学校」が王子工業高校の跡地に開校いたします。ついては平成23年7月21日～8月31日の間に職場体験をさせて頂きたいとのご連絡がきております。
- ③ オンツォニューオリンズ委員会から国際年次大会についてのお知らせとお誘いが届いております。

■ゲスト

地区ロータリー財団委員 野口真一様

■ビジター

池袋西RC 鶴目啓睦様

■出席報告

会員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	11月10日 分修正 出席率
42名	37名	25名	12名	67.76%	86.11

**◎次回の例会 1175回 2010年12月8日**

2011年国際ロータリー年次大会のご案内  
**オンツォニューオリンズ委員会**  
 村山圭治委員

年次総会(次年度役員理事決定)

**ニコニコBOX**

野口真一様/卓話の御礼をニコニコいたします。  
 中島会員/昨日、雨後晴れの中ゴルフをして来ました。  
 結果が良かったのでニコニコです。

ニコニコ累計

11月 105,000円  
 累計 408,000円



**12月のお祝い ◆会員・夫人の誕生日◆**

- |               |            |
|---------------|------------|
| 村上芳明会員 4日     | 中島章皓会員 19日 |
| 榊原一久会員 21日    |            |
| ニガ・エレクトロ夫人 3日 | 平山恭子夫人 9日  |
| 中山薫夫人 10日     | 大林茂子夫人 21日 |

**12月の結婚記念日**

庄野芳博・ニウザご夫妻 21日

**年間100%出席表彰**

米倉健司会員 20年間



**クラブニュース**

■(在京)地区ロータリー財団セミナー

開催日時/12月10日(金)15:00~18:30  
 場所/如水会館  
 出席者/久保会長 渡邊幹事 斉藤委員長

■東京北RC創立60周年記念式典・家族会

開催日時/12月21日(火)17:00~  
 場所/帝国ホテル  
 出席者/前川PG 久保会長 渡邊幹事

**12月 家族月間**



未来の夢計画のパイロット地区として  
地区ロータリー財団委員会  
委員 野口眞一氏

### 未来の夢計画

2008年6月にRI理事会にて承認された、全ての財団プログラムと運営を簡素化するための計画。DDF（地区財団活動資金）を「グローバル補助金」と「新地区補助金」の2種類の補助金に分けて支給するという新補助金制度が導入される。2010年7月より開始、3年間の試験期間を経て、2013-2014年度より全ての地区にて実施される。

### グローバル補助金

長期的な視点から持続可能な活動に参加する機会を提供するもの。6つの重点分野における規模の大きいプロジェクトに資金を提供する。プロジェクトの予算は最低30,000ドル。海外の被支援国パイロット地区あるいはパイロット地区内ロータリークラブと共同で提案する。ポリオ・プラスへの寄付、ロータリー平和フェローシップへの寄贈を含めて、地区財団活動資金（DDF）の最低50%以上が利用できる。

### グローバル補助金の種類

#### 1、パッケージ・グラント

財団本部が立案し協力組織と合同で実施する、長期的な重点分野における規模の大きい複数のプロジェクト。これらのプロジェクトは国際財団活動資金（WF）で運営されるが、地区は地区財団活動資金（DDF）を提供しスポンサーになることができる。

#### 2、クラブ&地区計画補助金

地区並びにその各クラブは、重点分野における独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができる。国際財団活動資金（WF）から、DDF支援の場合同額の資金援助が、現金寄付の場合半額の資金援助がある。まず提案書を提出し、財団本部の審査を経た後申請書を提出する。（オンラインによる申請）

### グローバル補助金奨学金

6つの重点分野に該当する海外の大学院（あるいはそれに相当する教育機関）での1年から4年までの修学に対して、地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）から支給される奨学金。今年度（2010-11

年度）からの3年間は試験期間として、海外のパイロット地区内にある大学院のみが対象。

### グローバル補助金の要点

- ・6つの重点分野における国際奉仕活動
- ・持続可能であること
- ・海外の被支援国パイロット地区あるいはパイロット地区内ロータリークラブと共同で提案する
- ・プロジェクトの予算は最低30,000ドル
- ・クラブが受領資格を満たしていることを地区が確認する
- ・当地区のクラブ提案グローバル補助金プロジェクトへのDDF支援額の上限は30,000ドル
- ・次年度クラブ奉仕委員長が中心となり、グローバル補助金プロジェクト提案を検討する
- ・2011-12年度分は2011年4月末が地区へのグローバル補助金プロジェクト「提案書」締切

### 新地区補助金

クラブと地区が、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズの取り組むことを可能にする補助金。「ロータリー財団の使命」に沿った奉仕活動が基準となり、ロータリアンの直接参加が求められる。地区が一括して申請し各クラブに配分するこの補助金は、昨年度までの地区補助金をモデルとしており、地区は地区財団活動資金（DDF）の最高50%までを、地区の裁量によりこれらの補助金プロジェクトに充てることができる。

### 新地区補助金で調達できること

- ・人道的プロジェクト
- ・地区が承認した海外旅行の費用と奉仕プロジェクト（ポリオNID参加は不可）
- ・職業研修、交換、チームの費用
- ・奨学金
- ・他国で教鞭を執る教育者への補助金
- ・地元と海外でのプロジェクトと活動
- ・ロータリークラブのない国のプロジェクトとその市民を支援する活動
- ・インフラ（社会基盤）の建設は次のものに限られる  
トイレ、下水道、側道、ダム、橋、貯蔵設備、フェンスやセキュリティーシステム、水、灌漑システム、温室
- ・既存建築の改築、修理  
電気、水道、暖房などを建物内に取り入れること、屋根の修理、病院、学校などの既存建物の増築、エレベーター、浴室の改装など

### 新地区補助金奨学金

国内、海外の高校、大学、大学院の修学に対して、地区財団活動資金（DDF）から支給される奨学金。（期間は2年まで）当地区では旧国際親善奨学生に相当する地区派遣海外派遣留学生と、クラブ派遣国内留学生を計画。